

- 【日 程】 平成30年10月12日（金）～14日（日）
 【宿 舎】 第1泊 梅池山荘 第2泊 KKR妙高高原白樺荘
 【撮影地】 梅池自然園、鎌池、林道妙高小谷線、いもり池、仙人池
 【撮影対象】 高原風景、紅葉風景、池の風景
 【参加者】 10名+講師1名 阿部、遠藤、太田、大星、香取、河野、新澤、高橋、
 仁井、田中 山口高志先生

第1日：10月12日（金） 曇り時々雨（走行中）後晴れ（長野県）

7時に大船駅を2台の車に分乗して出発した。圏央道から中央道へ進むにつれて晴天に変わってきた。途中白馬村で昼食を取り、13時30分に梅池山麓の駐車場に着いた。ゴンドラとロープウェイを乗り継いで、14:30に自然園近くの梅池山荘に荷物を置いた。15時に撮影準備を整えて梅池自然園に入った。ここ数日の急な冷え込みで木々はすっかり葉を落とし、山の斜面はダケカンバの白い幹と笹の緑、少しの赤と黄色が見られる風景であった。木道を進んで湿原の横でこの風景を撮影した。湿原の色々な風景も撮った。日没時刻になって形の良い雲が赤く染まり、空を広く彩った。山も雲が取れてくっきりと見えた。宿の人も最近まれに見る素晴らしい夕焼けだと言って写真を撮っていた。18時から夕食を取ったがその後星空の撮影に出かけた人もいた。



第2日：10月13日（土） 晴れ

朝5時に宿を出て宿の近くで暗い空に光る星を撮った。すぐに自然園に入り木道を進んで、湿原が開けた地点に着いて三脚を構えた。氷点下の冷え込みで今シーズン初めて霜が降りて湿原は白く光っていた。思いもよらない幸運な風景に恵まれて感動し、この湿原を広く入れ、緑の笹、ダケカンバの白い幹、木道なども組み合わせ、夜空に浮かぶ白馬岳を遠景に入れ、色々な構図で撮影した。白馬岳が赤く染まる瞬間を待ったが、生憎東の空に薄い雲があって期待通りにはならなかった。陽が当たり初めて、白いダケカンバが広がる斜面をポイントを考えて撮影した。足元には霧氷に輝く枯れた草花や灌木があり、被写体に迫って撮った。朝食の時間が迫り帰路についていたが、途中霜の輝く木道や霧氷がキラキラ輝く灌木があり、あまりの美しさに一旦仕舞ったカメラを取り出して撮影した。撮影に夢中になり朝食時間に食い込んでしまった。

朝食後荷物を整理して8:30に撮影に出発した。宿の前で記念撮影をした後、自然園の入り口付近で、青空の下白く輝くダケカンバの斜面を色々な切り取って撮影した。笹の緑も良い彩りになった。9:40に集合して10時のロープウェイで山を下りた。

鎌池を目指して車を走らせ途中道の駅小谷で昼食を食べた。12:50鎌池で撮影を開始した。ブナ林に囲まれた静かな池の周囲の約2Kmの遊歩道を歩いて、池に映りこむ紅葉を撮影した。紅葉の名所だけに赤、黄、緑に彩られた美しい姿を見せていた。遠くの山に霧がかかり背景に取り込んだ。白樺を前景にした写真も撮った。

15:05鎌池を後にして、林道妙高小谷線に車を取り入れた。山の斜面の紅葉が陽に照らされて美しく輝いていた。数ヶ所で車を止めて紅葉の斜面を撮影した。時間が過ぎて美しい紅葉にあまり陽が当たらなくなり、ある程度ところで撮影を止めて車を進めた。途中で振り返ると夕暮れの空に面白い雲が掛かっていたので車を降りて撮影した。後半はかなりの悪路で苦労したが、18:35宿に着いた。予定より遅れて着いたので急いで夕食を頂いた。この日も星を撮影する熱心な人が数人いた。良い部屋を借りられたので11:30頃まで先生を囲んで懇談した。



第3日：10月14日（日） 曇り後晴れ

5：15宿から歩いて近くのいもり池に向かった。池には羊草が浮かび背後に妙高の山がある。池の向こう岸には1本の白樺があり良いポイントになった。陽の出るまで池と羊草、妙高、池に写る妙高、白樺などを場所を変え構図を変えて撮影した。妙高に一条の光が射したので色々に取り入れて撮影した。羊草をアップにした写真も撮った。宿に帰って7：40から朝食を頂いた。

8：50宿に別れを告げ笹ヶ峰牧場の近くの仙人池に向かった。陽に照らされた黄葉が美しかった。面白い形のブナの古木も撮影対象にした。池の周囲1Kmを歩いて色々な角度から池と黄葉と映り込みを写した。

11：30今回の撮影を全て終わり帰路についた。途中上信自動車道の小布施サービスエリアで昼食を取り2台の車はここで分かれることとした。日曜日のため高速道路は各所で渋滞があり、渋滞を避けて結果的には2台はそれぞれの判断で、中央道、河口湖、二宮の道を走った。太田車は東名、西湘バイパスを走り、19：25大船駅に到着した。山口先生の車は、山北、246号を経由して二宮に18：33到着した。これをもって今回の撮影旅行を無事終了した。



【撮影旅行を振り返って】関東地方は天気の良い日が続き、撮影地の天気を心配したが、結果的には好天に恵まれて楽しい撮影が出来た。梅池自然園は狙いの紅葉が、急速な寒さのため一気に葉を落として期待に反したが、代わりに美しい霜の景色を見せてくれた。少し標高の低い1,500～1,200mの地点では紅葉が美しかった。しかし暑さが続いたせいかな台風のせいかな、ベストな状態ではなかったが十分美しかった。

山口先生には下見迄して、適切な撮影場所を案内頂き、丁寧に撮影を指導頂きお礼申し上げます。

太田会員には車を提供して長距離を運転して頂き感謝致します。

皆様のご協力のお陰で無事実りある撮影旅行を終えられたことをお礼申し上げます。

Photo by Oota

